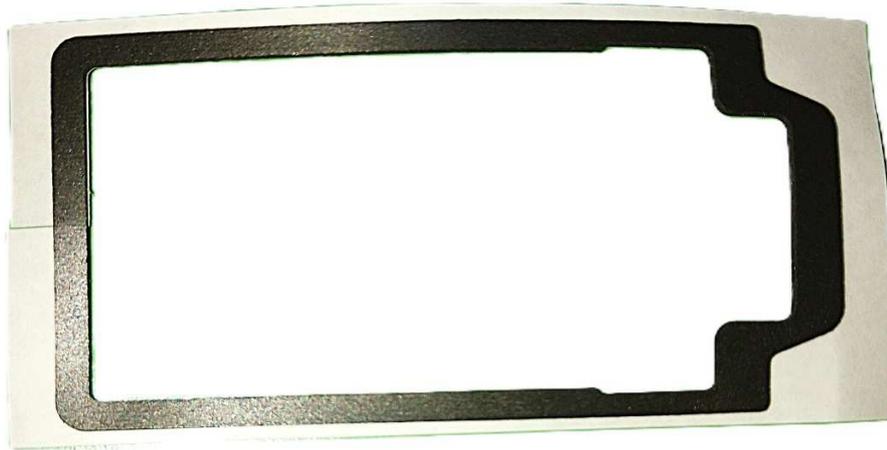
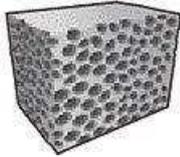


部品の写真



部品名称 (用途)	防水パッキン(止水など)
お客様からの要望	防水ができる材料
提案材料	WP-32P 防水テープ
必要加工技術	ハーフカット 抜き落とし 背割れスリット
営業アシスタントのコメント (作るのに苦労した点、学んだ点、その他 印象に残った事を記載)	<p>WP-32P は半独立気泡で、防水両面テープは薄い独立気泡がテープ両面に加工されています。</p> <p>半独立気泡と独立気泡の構造を簡単に説明</p> <p>独立気泡は水を表面で弾くが圧縮が困難</p> <p>半独立気泡は適度な防水性で圧縮が簡単</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around; align-items: flex-start;"> <div style="text-align: center;"> <p>● 独立気泡型</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>● 半独立半連続気泡型</p>  </div> </div> <p>WP-32P は撥水性があり、IPX7 相当の防水性能を持つ</p> <p>IPX7 とは「水に浸水しても影響がないように保護」</p> <p>IPX7 は水に対する保護の等級規格で詳しくは[#防水] [#IPX]を参照してね。</p> <p>防水テープも IPX7 相当の防水性能を持っている材料を使います。</p> <p>防水仕様のテープを使う理由は防水仕様でないとき水圧やテープ部分に水が浸水して剥がれたり、破れたりするからです。</p> <p>モバイル機器や自動車などの部品に使われます(水没などした場合の対策)</p> <p>苦労した点</p> <p>背割れスリットなどの要望がありました、1工程で型抜きと同時にスリット部分に刃を入れると防水テープ部分を切る可能性や、亀裂が入ると防水性能の効果が損なわれるので 🐱🐱</p> <p>2工程に分けて背割れスリット加工をしました。解決 🙏</p>

なるほど



検索ワード

#防水 #防水テープ #防水パッキン #IPX #背割れスリット